

令和4年1月11日（火）

山本一太群馬県知事

臨時記者会見

社会経済活動再開に向けたガイドライン

全県

警戒レベル

2

1/12(水) ▶ 1/25(火)

警戒レベル移行の判断基準 <客観的な数値>

項目		内容※	現在値※ (1/10)	前回値 (1/5)
1 感染の状況	(1)新規感染者数	平均 40 人/日	64.3 人	17.7 人
	(2)感染経路不明の割合	感染経路不明 50 %	40.4 %	33.9 %
	(3)検査の陽性率	平均 7 %	4.3 % <small>※1/7現在</small>	3.2 %
	(4)今週先週比	1.0 以上が 10 日間継続	3.78 ・ 11 日間継続	1.20 ・ 6 日間継続
2 医療逼迫の状況	(1)病床使用率 (561床中)	レベル0、1 0～30%未満	16.9 %	10.3 %
	(2)重症病床使用率 (37床中)	レベル2 30～50%未満	0.0 %	2.7 %
		レベル3 50%以上 or3週間後に確保病床到達		
参考	入院率、療養者数、重症者数、中等症者数、自宅療養者と調整中の合計	【レベル引下げ時】 減少・改善傾向にあること	—	—

※各判断基準は、現状の医療提供体制を逼迫させないことを基にしているため、今後の体制整備等の進展に合わせ、基準も変動する可能性があります。
 ※1の(1)～(3)は**1週間**の移動平均。 ※陽性率は推定値で、民間・病院の検査結果により後日変動します。

警戒レベル2における要請

(ポイントのみ抜粋)

個人【外出】	事業者	学 校
<p>感染リスクが高い場所 県外移動</p> <p>十分注意</p>	<p>業種別ガイドラインの遵守</p> <p>テレワークを強く推進</p>	<p>通常登校を継続</p> <p>部活動は通常活動</p> <p>※県外試合や宿泊は自粛</p>

ホームパーティー、大人数での会食・飲み会
慎重に判断

愛郷ぐんまプロジェクト

当面中止

1 / 19(水)から

患者療養の方針

現状

今後

重症		入院	入院
中等症			
軽症・無症状	重症化リスク大	入院	入院
	重症化リスク中		
軽症・無症状	重症化リスク小	宿泊	宿泊
	家庭内感染のおそれあり		
	家庭内感染のおそれなし		自宅

重症化リスクの評価項目【例示】

リスク大

75歳以上

透析

慢性呼吸器疾患

悪性腫瘍で治療中

肥満 (BMI 30以上)

妊婦 (37週以上)

など

リスク中

74～65歳

発熱 38度以上がつづく

免疫抑制剤等使用

糖尿病、心疾患

など

リスク小

64歳以下

安定した基礎疾患

- リスク中の項目が複数あるときはリスク大と同等になる
- あくまで目安であり、全体像を評価し保健所長（医師）が判断する
- 入居前にホテル担当医医師もチェック

無料PCR検査等を利用する際のお願い

対象者

群馬県在住で感染に不安を感じている**無症状の方**

※少しでも症状がある方は、必ず事前に電話で相談の上、**医療機関を受診**してください



対象外

- ・保健所から濃厚接触者と言われた方
- ・会社等が事業又は福利厚生の一環として行う従業員の方

※現在、検査を希望される方が多く、希望する検査日に受検できない場合があります